



第27回千葉県協同組合女性交流会を開催しました！

12月14日(水)に千葉県農業会館において、第27回千葉県協同組合女性交流会(主催：千葉県生協連、千葉県漁協女性部連絡協議会、JA千葉女性部協議会、千葉県協同組合提携推進協議会)を開催し、千葉県生協連から地域生協の組合員理事と事務局が参加しました。

この女性交流会は、農林水産業及び、生産現場での体験や暮らしに共通する課題の話し合い等の交流を通じて、生産者と消費者が相互に交流することを目的として、毎年開催するものです。昨年は新型コロナウイルス感染拡大で延



バスタオルとフェイスタオル、腰ひもと、災害時に役立つような材料から防災頭巾を作りました。



久しぶりに、おしゃべりしながらの楽しい時間になりました。

期になり、ようやく今年、第27回を開催することができました。持ち回り開催のため、今回はJA千葉中央会が事務局として企画提案・運営を担当されました。なお、千葉県漁協の皆さんが都合により欠席されたため、生協連とJA千葉との交流となりました。

今年は「防災」をテーマに、万が一の備えにほどいて使える「バスタオルの防災頭巾」を手作りしながら

ら、グループで交流しました。この防災頭巾は、東日本大震災での避難経験からJA新ふくしま女性部協議会の皆さんがアイデアを出し合って考案されたもので、JA千葉女性部協議会の方が講師となって教えてくださいました。作り方は、畳んだバスタオルの間にフェイスタオルと手ぬぐいで最低限必要な身の回りの物をくるんだものを挟んでしつけ糸で縫い付け、頭巾の形に整える…というもので、慣れば家庭にある材料で手軽に作れます。中に入れた、肌着や紙おむつ、手袋や風呂敷などがクッションの代わりになり、付け心地もなかなか良い感じでした。



風呂敷2枚で作ったリュックサック。結わえただけで簡単にできました。

参加された皆さんも防災や食など様々な話題が広がり、久しぶりの対面での手仕事をしながらのおしゃべりに話が弾みました。

参加者からは「念願の防災頭巾作りを教えていただけて嬉しかった。実際の災害状況を想像しながら、家庭にあるもので作れるので、防災の意識も高まって良いと思いました」といった感想がありました。



参加者で記念写真！
皆さん、かわいらしくなりました。